

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	組織幹細胞におけるゲノム安定性の制御
研究代表者	藤堂 剛（大阪大学・大学院医学系研究科・教授）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>本研究は、体細胞ではなく、幹細胞で起こる突然変異、発がん、これらに対する生体防御機構の解明を目指しており、独創性の高い提案である。</p> <p>応募者はメダカ個体での遺伝学研究に高い実績を有しており、本研究を推進することにより、国際的な波及効果が期待できる。体細胞モザイクを用いた標的細胞に対する微小環境の影響評価など、提案の随所にこれまでの研究成果が生かされており、メダカ個体で幹細胞を同定する手法の開発も期待される。</p> <p>また、間葉系幹細胞の研究を加えたことで、ヒトの幹細胞で起こる突然変異機構解明にも結びつく可能性がある。</p> <p>以上の理由により、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>